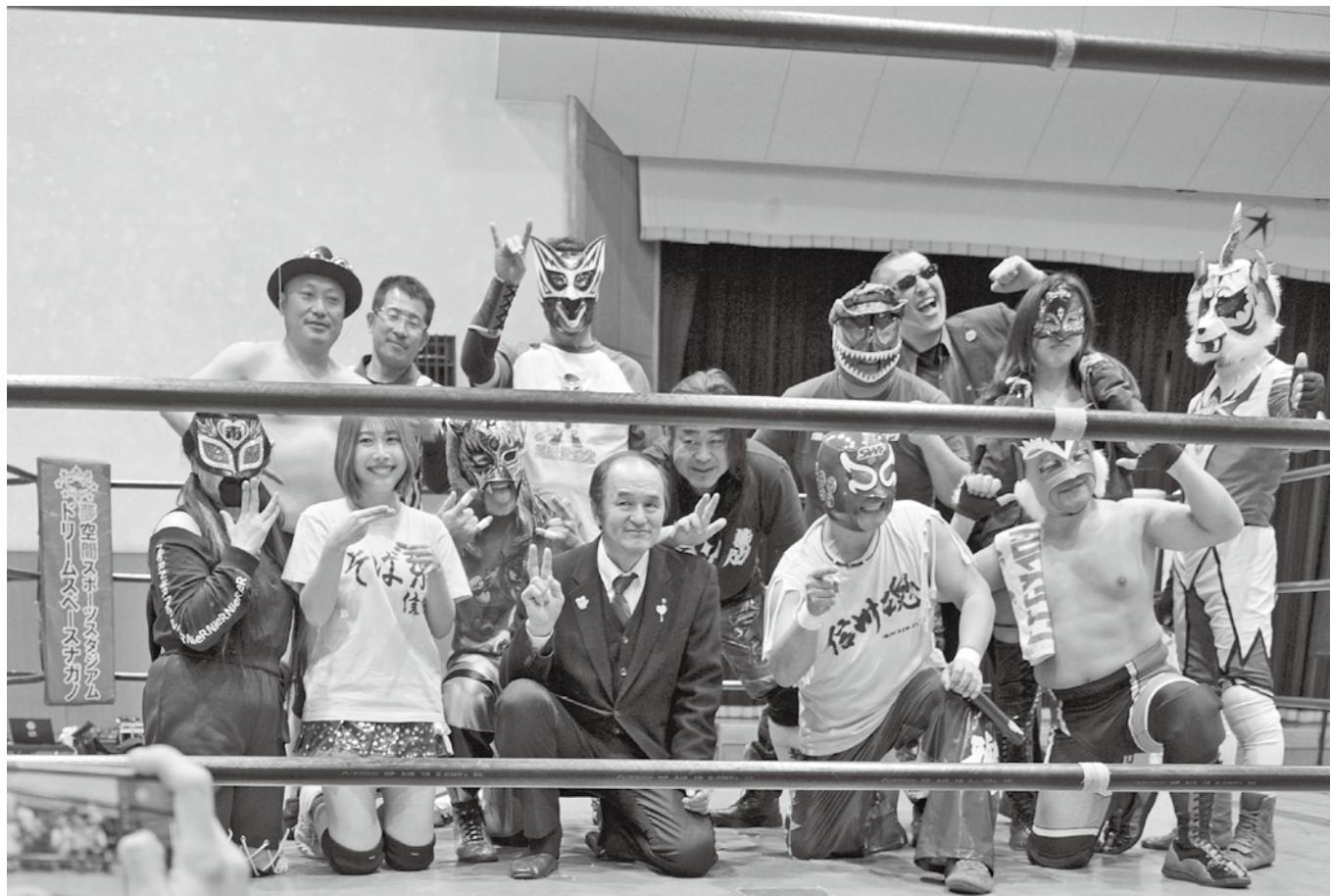


館 報

おみ

12月号
No.705

2025.12.25(令和7年) 編集と発行／長野県東筑摩郡麻績村公民館
TEL 0263-67-2240



令和7年 麻績村重大ニュース

館報おみ700号発行

無投票により塚原村長が再選

3期振りに女性の村議会議員が選出

清水大選手が国スポ成年男子C優勝

新福祉施設が稼働

聖高原駅前に新たな集合住宅完成

農産物直売所「おみの恵み」オープン

▲麻績村に元気を！～信州プロレスリング「元気復活総力祭 in 麻績村」～（12月13日撮影）関連記事 3面

令和七年私のニュースと新年の抱負

令和七年の麻績村は、九月の選挙により第十九期村議会議員が選出され、十二月には無投票で塚原村長が再選されました。また館報おみが七〇〇号を迎えた年でもありました。今月号は、来年の干支である午年（うまどし）の皆さんとの「②新年の抱負」をご紹介します。



瀬戸朝斗さん (本町)

① 麻績小フェス

総合の時間にみんなで計画し、一年生、二年生、五年生に楽しんでもらうこと

を目的として遊ぶ場所を作り、実際にフェスを行いました。僕はスーパー・ボール流しの担当として、まずよ

り、西澤先生に良い位置に三脚を置くことを教

えてもらつたりしました。何度も崩れながら、それで

も完成させました。実際に



▲麻績小フェスのスーパー・ボール流し

の丈夫な作り方を教えてもらつたり、西澤先生に良い位置に三脚を置くことを教えてもらつたりしました。何度も崩れながら、それで

も完成させました。実際に水を流してみると、スーパー・ボールがはねて落ちてしまい、ガムテープで段差を緩やかにするなどしてスムーズに流せるよう工夫しました。ルールの紙や、ポスターなどを作って、フェス本番は一度にいっぱいお客様

來年は六年間もいた小学校を卒業して中学校に進学します。そこで僕は絶対に頑張りたい二つのことがあります。一つ目は勉強です。今は、算数や理科があまり得意じやなく単元によっては全然わからなくて不安なところもあります。なので、中学校に進学したら今よりもっと勉強を頑張りたいです。勉強の中でも特に頑張りたいのは算数の割合や文章問題、理科の自然や地形。この四つが特に苦手なので頑張りたいです。二つ目は

就職してから、学生の時のように体育の授業もないため体を動かす機会が極端に減ったのに対し、体重ばかりが増え始めたことに気付いたので筋トレを始めました。筋トレを始めて、まず感じたのは想像以上に体が動かないことでした。翌日には筋肉痛に苦しめられたという実感もあり、うれしくもありました。

筋トレを継続していると、持ち上げられる重量・回数が少しずつではありますが増えています。勉強の中でも特に頑張りたいのは算数の割合や文

章問題、理科の自然や地形。この四つが特に苦手なので頑張りたいです。二つ目は

例えば、教頭先生に三脚試行錯誤を経て、たくさんの方や崩れないようにするための工夫を教わりました。例えば、教頭先生に三脚

運動です。僕はあまり体力がないのが課題であると思うので、運動をして体力をつけたいです。そして、健康に毎日元気に登校したいと思います。

体形の変化はまだわずかですが、継続するために無理せずにやつていくこう思います。



高木雅斗さん (明治町)

① 筋トレに挑戦

関係部署や地域の方々との連携を大切にし、信頼される存在となれるよう、一つ一つの仕事に責任感を持つて取り組んでいきます。

できる職員を目指します。住民の立場に立った提案ができる職員を目指します。

①-1
長女の小学校入学

ついこの間まで赤ちゃんだったはずの娘が、ピカピ

人生初のブックトーク
十一月に筑北中学校の読書句間にあわせて、図書館職員として本の紹介に行きました。昔から人前で話すのが苦手な私が、中学生に本を薦めるなんて本当にで

か？」「と思つてしましました。
た。
た。

①-2



▲麻績小学校入学式

力の一年生になりました。初めは「ちゃんと勉強しているけど心配をしていましたが、余計なお世話でした。しつかり宿題を済ませ、寝る前に持ち物確認と翌日着ていく服を準備してから寝る娘を見て、成長したなど感心

②年間通して運動を：

毎年、夏の暑さでバテてしまふのが悩み。今年はエアロバイクを漕いだり、ユーチューブの動画でストレッチや筋トレをしたりと、とにかく「動く」ことを意識したところ、大きく体調を崩すことなく夏を乗り切ることができました！その時の喜びは今でも忘れないほど嬉しかったです。

当日のことは緊張ですが、会の終了後、紹介した本を手に取る中学生たちを見て、とても嬉しかったし、自信に繋がりました。貴重な体験をありがとうございました。

生きるのか。ミステリーやホラー小説ばかり読んでいるかく始める前から不安で、何度も下書きしてイメージトレーニング…。当日のことは緊張ですが、かり忘れてしまいましたが、

国連で世界人権宣言が採択された十二月十日の「人権デー」に合わせ、十二月四日から十日までは「人権週間」と定められています。この期間に合わせ、麻績村でも青少年育成村民運動推進大会と人権教育指導者研修会を十二月六日、地域交流センターで開催しました。

講師に神谷哲彦さんをむかえ、「子どもの自尊感情が地域の宝に変わる理由」子どもたちの人権と地域の安心・安全がどうつながるか」という演題で講演していただきました。神谷さんは元校長で、現在は筑北村教育委員会教育支援室長、安曇野市公民館運営審議会委員として、子どもの人権などについて取り組んでいます。



▲自尊感情を向上させるために

全四試合が執り行われ、ドロップキックなどの大技が炸裂する一方で、お笑い要素が多く、観客を巻き込み、多くの笑いがおききました。

メインイベントの第四試合には、この団体を旗揚げし、県議会議員でもある

「グレート☆無茶」選手も参戦。リングの支柱に上が

り掛け声をかけたり、リングから飛び出して子どもたちと走りまわったりし、村内外から集まつた六十人以上の参加者と会場をわかせました。



か」と思つてしまいまし
た。

この期間に合わせ、麻績村でも青少年育成村民運動推進大会と人権教育指導者研修会を十二月六日、地域交流センターで開催しました。

講演は自身の経験をもとに、「子どものうちに、ありのままの自分をかけがえのない存在として肯定的、

長野県内で活躍しているプロレス団体「信州プロレスリング」が、旗揚げ二周年に向けて「長野県七十七市町村ドリームツアード〇二五一一〇二七〇元気復活総力祭」と題し、地域

を盛り上げてまわっています。

▲白熱した試合



▲白熱した試合

しめ飾り作り講習会

新年へ向けた準備として、しめ飾り作り講習会を十二月十三日、地域交流センターで開催しました。

講師に宮川健一さん（宮本）を迎えて、おみっこ元気くらぶとの共催で、多くの子どもたちと信州大学教育学部Y.O.U遊未来（チヤンス）の皆さんのが参加もあり、合わせて三十人近くとなりました。

各自が持参したワラを使つて「しゃもじ」や「おや」（お椀）などのしめ飾りを、経験豊富な方や参加



▲幅広い年齢層の皆さん方が参加しました

者同士で教え合いながら、家に飾るために一生懸命に作っていました。

ひだまり広場 クリスマス会With バイオリンコンサート

ひだまり広場では毎年、リース作りやクリスマスツリーを飾つて雰囲気を盛り上げ、サンタさんが来てくれるのを期待しながらクリスマス会を開いています。

オープニングはお楽しみ

としてバイオリンコンサート（花音TRIO）です。

聞いたことがないバイオリンの音色に興味津々で、瞬きもせず一番前で聞き入る

子もいました。子供向けの

クリスマスメドレーの演奏

では、0歳から3歳までの

子供たちみんなが参加して、

マラカスや鈴をリズムに合

わせて楽しそうに打ち鳴ら

し、映画「アラジン」のテ

ーマ曲「ホールニユーワー



▲メリークリスマス！

麻績小児童と桜を植樹

村では、麻績城山を桜の名所とするため、麻績小学校五年生の児童と一緒に十一月二十七日に桜の植樹を行いました。

参加者はソメイヨシノの苗木を植え、鹿の食害を防ぐ防護ネットを張り、その支柱には、桜が大きく育つ

てほしいと子どもたちの願いを書いた木のプレートが

付けられました。

村の行事で子どもたちと桜の植樹を行うのは、二十五年振りだそうです。

子どもたちは本当にサンタさんが来てくれたと驚いている表情！この純粋なまなざしは、大人の気持ちを優しくしてくれる癒しでもありました。全員がプレゼントをもらい、お礼にサンタさんに書いた「来てくれてありがとう」の手紙を渡しました。子育て中の親子が



▲城山を桜の名所に

ていきたいと思います。

聖山風

「人生の幸福度はU字型曲線を描く」という統計的なエビデンスがあるらしい。

四十年の後半で幸福感は一

度底を打ち、その後再び上昇していくという不思議な曲線だ。

若さを武器に理想に向かってがむしゃらに進んできましたが、体力やキャリアの限界がチラつくこの頃。子育てのゴールも見え始めたのと同時に、親の介護など、

ライフステージの変化が重なり、自分の人生はこのまで良いのかと焦りを感じ不安になる。

しかし、この「どん底」は心が後半生に向けて脱皮している証とも捉えられる。若さに固執せず、変化を受け入れ、等身大の今の自分を認め始めると、視界は少しづつ開けてくるはずだ。

あまり力まず軽やかな気持ちで、新しい人生的のステージを楽しみながら、U字のその先を登っていきたい。

元気通信!!

今月の小・中学校

麻績小学校

十一月二十日・二十一日、六年生は東京へ修学旅行に行つてきました。東京 자체が初めての子どもが多く、事前学習の頃から、ワクワクが止まらない子どもたちの姿が見られました。

東京に入ると、見たことのないような高いビル、おしゃれな建造物、歴史的な建物に目を輝かせていました。



▲都会の景色に夢中

往路は長野駅から新幹線で向かい、東京メトロ地下鉄やゆりかもめなど、公共交通の乗り物を利用しました。電車の中でも座らず、外の景色を眺めながら楽しむ姿が見られました。

その他にも、国會議事堂見学、圧巻の劇団四季「ライオンキング」の公演や江戸風鈴作りの体験など、政治の中心・文化の中心である東京を、五感を使って堪能していました。二日間の



▲江戸風鈴のガラス吹きを体験

親子ふれあい講座

一年 吉池泰雅

私は、親子ふれあい講座で陶芸に挑戦し、湯のみと鉢を作りました。講師の一條先生から、粘土はとても貴重なものだと聞いたので、無駄がないように大切に使いながら制作しました。

湯のみは、五ミリほどの厚さに伸ばした板状の粘土を型に卷いて作りました。

その中で粘土同士は少し水をつけたブラシでこすると簡単にくっつくということを知りました。

鉢は粘土を手のひらで押し伸ばしたり、ボウルを使つて型を作つたりし、布や葉で模様もつけることができました。完成は約一か月後になるそうです。

あまり陶芸に触れる機会がない中での今回の体験はとても貴重な経験になりました。

集団生活を通して、仲間の新たな良さを発見できたのも二日間の大きな学びであったと思います。

筑北中学校



▲陶芸で湯のみ作りに挑戦！

生徒会長になつて

二年 宮下結愛

令和八年度、筑北中学校生徒会生徒会長を務めることになりました。来年度の生徒会で目指していくことは「何事にも積極的にチャレンジする」です。

地域の人たちと交流がある生徒会活動や筑北祭の運営に全校でチャレンジしながら、自分の意見を積極的に発言できる充実した筑北中生徒会を目指していきます。そのため全校生徒の意見をたくさん取り入れていきたいと思います。

私は小学生の頃に、児童会長を務めていたため、年間計画や全校生徒の前に出

て代表でありさつする経験があります。しかし、生徒会は児童会よりも「自分たちで行う活動」という意識が強くなります。



▲「何事にも積極的にチャレンジする」生徒会を目指して

麻績の神社と 雑鎌信仰について

(その十三)

矢倉諏訪神社について

矢倉諏訪神社について（その十三）
（続き）
三、鎌倉時代の矢倉郷
（続き）
矢倉には「孫太郎」という樵【きこり】の伝承がある。文応元（一一六〇）年、越後の国上山の僧学道上人が矢倉を訪れ、寺（現・善導寺と推考）に泊まる。布光山（福満寺）薬師如来を参拝し、鷹巣山（聖山）に登り庵を結ぶ。後の正応五年（一一九二）年聖山の現在地に高峰【こうぶ】寺を開基したという。（高峰寺縁起）
上人の道案内と難路を切り開いたのが、矢倉郷の樵孫太郎だという。

高峰寺の権現堂には、「鉢【まさかり】権現」として、孫太郎が祀られている。

東山道支道の麻績駅【うまや】は「筑北中学校敷地から宮本の間にあつた」が通説である。
歴史研究の第一人者、一

志茂樹氏は、東山道支道について「現在のJR麻績駅の南を通つた」というから矢倉沖である。

「矢倉」の地名の由来に関する史料は、現在のところ発見できないが、建久四年（一一九三）年「神鳳鈔」の内宮麻績御厨八か条のうちに「矢倉」がある。

広辞苑によれば、矢倉は「武器を納めておく倉」とあり、その他多々ある。

別項には、（岩倉の訛りか）「岩石に穴を掘つて物を貯蔵していく倉」とある。

鎌倉付近に多いといふ。

古東山道の支道が麻績を通過したのは、古墳時代前期四〇〇年頃という。

鎌倉の里の成立は、飛鳥時代、大化二（六四六）年頃と推定されている。

大宝元（七〇一）年、令制東山道が整備され、麻績を通る支道がつくられる。

靈龜元（七一五）年、麻績郷が成立していたと考えられる。

東山道支道の麻績駅【う

まや】は「筑北中学校敷地から宮本の間にあつた」が通説である。

嘉禄元（一二二五）年、共に幕政に勤仕した塙ノ谷朝業法名信生法師が、光宗を訪ねる。この時の贈答歌

四、東山道支道と矢倉

志茂樹氏は、東山道支道について「現在のJR麻績駅の南を通つた」というから矢倉沖である。

矢倉は、要人の往来もあり、矢倉の北に東山道支道の「麻績駅」があつたとも推考される。

「矢倉」は駅の警備をする所であつたとも推考されるのである。

五、伊賀光宗の配流と矢倉

鎌倉幕府執権北条義時の後室伊賀氏は、矢倉をはじめ五十二箇所の地頭で、政所執事の伊賀光宗の姉である。

義時の死後、貞応三年（一二四）年、伊賀氏は光宗と謀つて、女婿藤原実雅を將軍に、その子の政村を執権にしようとして企てた。

これが発覚し、光宗は所領五十二箇所を没収され、同年八月二十九日、矢倉に配流される。

嘉禄元年十二月二十二日、罪を許され、鎌倉に帰参し、矢倉を含む八か所の所領が返され、幕府の評定衆とな

が信生法師集にあつた。
歌碑が矢倉四阿屋探訪公園と聖高原駅前公園にある。

「おみ衣」の贈答歌が有名である。

矢倉村住居について、法師は「尋ねいってみると、

あやしげな萱屋の古屋で、門【かど】の辺にいた男は、

乞食と思われる有様」と

惨めな暮しであった。地頭の屋敷には、住めなかつたのである。住民との関わり

は、どうでしたのでしょうか。

光宗は髪をおろして光西と号していました。諏訪

神社や大福寺【おおふくじ】（善導寺）に日々お参

りし、帰参を願つていたこ

とであろう。

嘉禄元年十二月二十二日、

罪を許され、鎌倉に帰参し、

矢倉を含む八か所の所領が

返され、幕府の評定衆とな

る。

諏訪神社に諏訪神社（現在の諏訪大社）から雑鎌が付与された（諏訪大社御柱祭の研究二〇六頁）」など。

「雑鎌が地域の神社に所蔵されているのか調査されていないが、聖博物館・文化祭に

この雑鎌が現在どうなつき」ともいう。

「雑鎌が展示されること

でいるのか調査されていな

いが、聖博物館・文化祭に

雑鎌が展示されることがあ

る。大事に保存されること

を願う。

六、矢倉諏訪神社の雑鎌について

長野県立歴史館特別館長 笠本正治氏の調査によれば

「明治四十一（一九〇八）

年の御柱祭に際して、矢倉



▲矢倉諏訪神社(右)、本殿彫刻には立川流の特色が見られる(左) (出典: 麻績村の歴史遺産と文化財)



次号に続く

飯森 忠幸



講談社

第二位
力フネ



講談社

第一位
阿部暁子 著

二〇二五年中におみ図書館でたくさん読まれた本を紹介します。

発表！ おみ図書館
ベストリーダー



幻冬舎

第五位
架空犯



有吉佐和子 著

第四位
青い壺

文藝春秋



小学館

第三位

恋とか愛とかやさしさなら
一穂ミチ 著

第九位
漫画・ねことじいちゃん
一巻～十一巻
ねこまき 著



中央公論新社

第八位
月収

原田ひ香 著



金子玲介 著

第七位

死んだ山田と教室



プレジデント社

第六位

捨てられた僕と母猫と奇跡
船ヶ山哲 著

五・六年生でビブリオバトルをしました。これは、各自がおすすめ本を選び、制限時間内に、自分が興味をもつたことや本の内容などを筋道立てて話し、「一番読みたくなった本」を選んでもらえるよう競い合うものです（本のバトル）。

楽しくわかりやすく伝わるよう、聞き手に応じてアドリブOK！本を通して人を知る、人を通して本を知る大切な機会であるとともに、相手の反応を見ながら

話すことで、自己表現力やコミュニケーション能力を高めることができます。

初めてのことで緊張すると言ったがらも、本番に向けて構成を考え、自分の姿を動画に撮ったり、ペアの前で練習して本番に備えた取りした結果、個性豊かに堂々と発表することができ、友達が紹介してくれた本に興味をもつた人が多かったようです。

麻績小学校図書館便り



PHP研究所

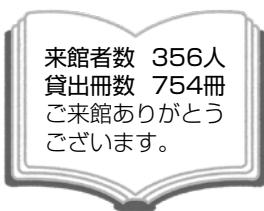
第十位

人魚が逃げた
青山美智子 著



KADOKAWA

前月の図書館



▲面白そう！読んでみようかな



「特設行政相談所」を開催いたします

「特設行政相談所」を次の時間と場所で開催いたします。

日時…一月二十五日（日）午前十時から正午まで

場所…村役場二階会議室

「行政相談」は国や地方公共団体の仕事やサービスに関する意見や要望、苦情の受け付け、解決をサポートする仕組みで、麻績村では不定期で相談所を開設しております。

相談は無料で、秘密は守られます。どうぞお気軽にご利用ください。

お問い合わせ先

麻績村役場総務課
行政相談事務局

(六七一四八五〇)

**麻績保育園
ライヤー演奏会**

おみ保育園では、クリスマスに合わせて下形和美（青木村）さんと川崎陽子（安曇野市）によるクリスマスのお話と、それにちなんだライヤー演奏会を行いました。

途中、保育士の皆さんも笛やシンバルなどで参加し、園児たちは、語りと演奏に聴き入っていました。



▲ライヤーの美しい音色

秋に子どもたちが、種蒔きをした野菜が沢山採れたので子どもたちの「八百屋さんをやってみたい」の声

**麻績保育園
夢のお出かけ大作戦**

自分たちで種を蒔いた野菜から、八百屋さんやお買物、お出かけなどこんな

お出かけ大作戦は大成功で幕を閉じました。



▲いらっしゃいませ～！

**市野川分館で
しめ飾り作り**

楽しい経験ができるとは思つてもみなかつたのですが、みんなの願いが叶つた夢の馬などを作つた方もいました。



▲素晴らしいでき映え
(市野川分館玄関)



▲ベテランぞろい

市野川分館で、区長や分館長など役員を中心に九人が集まり、十二月二十一日がしめ飾りを作りました。ベテランの方は昔を思い出しながら、若い方は教え

中山	森山	飯森	久保田	塙原	市野川
富子	伸幸	千種	正子	今朝登	78歳
77歳	85歳	94歳	78歳	94歳	小東
西之久保	下田	明治町	市野川	明治町	



ご冥福を祈る

公民館行事の予定

新春講演会

日時	場所	講師
二月十一日（水・祝日）午後二時から	地域交流センター	渡辺広明さん

第八回麻績学級

日時	場所	講師
二月二十日（金）午後二時から	ひまつぶし	中村豊さん

備考

…閉校式を行います。

でもらいながら、一生懸命に作つていました。しめ飾りのほかにもリースやわらの馬などを作つた方もいました。